

令和元年度9月補正予算の概要

【総括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度 当初比	前年度 同期比
一 般 会 計	20,940,349	1,602,363	22,542,712	+9.3%	+5.3%
		1,702,735	22,643,084	+9.8%	+5.8%
特 別 会 計	9,217,722	280,822	9,498,544		
国民健康保険事業	4,393,536	61,078	4,454,614	+1.4%	△9.0%
後期高齢者医療事業	591,346	4,462	595,808	+0.8%	△5.0%
介護保険事業	4,232,840	215,282	4,448,122	+5.1%	△1.6%
合 計	30,158,071	1,883,185	32,041,256		
		1,983,557	32,141,628		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算（第2号）は、歳入では普通交付税の交付決定、前年度繰越金の確定、財政調整基金繰入金の減額、市債の任意繰上償還の財源とするための減債基金繰入金など、歳出では、新庁舎建設に伴う既存庁舎解体及び外構整備並びに倉庫及び書庫の施設整備費、市営バス等の駐車場及び管理事務所予定地の用地購入費、閉鎖中の温浴施設を健康づくり拠点施設として活用するための施設整備費、映画「ハルカの陶」の公開に合わせて備前焼まつり等の観光PRを行うための経費、インバウンド対策として伊部地区内における案内表示の多言語表記化に係る調査費及び観光施設トイレの洋式化を行うための経費、人事異動等に伴う人件費の調整などの補正のほか、継続費及び地方債の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ16億236万3千円17億273万5千円を追加し、予算総額で225億4,271万2千円226億4,308万4千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名	補正前額	補正額	補正後額	担当課
投資的事業	【継続費】新庁舎整備事業（既存庁舎解体及び外構整備）	0	124,000	124,000	施設建設・再編課
	新庁舎整備事業（倉庫及び書庫の施設整備）	0	10,000	10,000	施設建設・再編課
	【継続費】健康づくり拠点施設整備事業	0	0 100,372	0 100,372	保健課
	公共交通維持事業（市営バス等駐車場及び管理事務所予定地の用地購入）	0	62,666	62,666	市民協働課

	観光施設整備事業（インバウンド対策）	1,000	5,000	6,000	産業観光課
その他	観光推進事業、備前焼振興事業（映画「ハルカの陶」関連）	1,140	6,380	7,520	産業観光課
	【歳入】財政調整基金繰入金	750,000	△200,000	550,000	財政課
	【歳入】減債基金繰入金（任意繰上償還）	0	1,347,174	1,347,174	財政課

《特別会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）は、前年度繰越金の確定による歳入増、一般会計繰出金過年度分精算金の計上、人件費の調整などの補正を行っている。

歳入歳出それぞれ6,107万8千円を追加し、予算総額で44億5,461万4千円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）は、前年度繰越金の確定による歳入増、過年度分保険料等負担金の増額、一般会計繰出金過年度分精算金の計上、人件費の調整などの補正を行っている。

歳入歳出それぞれ446万2千円を追加し、予算総額で5億9,580万8千円となった。

介護保険事業特別会計補正予算（第2号）は、前年度繰越金の確定などによる歳入増のほか、国県支出金及び一般会計繰出金の過年度分精算金の計上、人件費の調整などの補正を行っている。

介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ2億1,084万5千円を追加、予防サービス事業勘定の歳入歳出それぞれ443万7千円を追加し、予算総額で44億4,812万2千円となった。

（単位 千円）

区分	事業名	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険事業	一般会計繰出金過年度分精算金	0	3,561	3,561	保健課
後期高齢者医療事業	過年度分保険料等負担金	1,000	2,080	3,080	保健課
介護保険事業（介護保険事業勘定）	国県支出金等過年度分返還金	10	41,536	41,546	介護福祉課
	一般会計繰出金過年度分精算金	0	21,498	21,498	